

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
経済 (28)	マクロ	1	すべての商品価格を下げるべき	ご意見として承りました。 日本は社会主義の中央指令経済システムを取っているわけではないので、すべての商品価格を国の指示で下げるとは難しいと考えます。 https://www5.cao.go.jp/keizai3/sekaikeizaiwp/wp-we90-1/wp-we90-00402.html その上で、ご意見の本質は商品価格ではなく皆が商品を購入できることと捉えました。11/18の馬場幹事長記者会見で「可処分所得倍増計画」とした取り組みが必要と触れており、この中で税体系の見直しや社会保障制度の抜本的改革、成長分野産業の創立・育成等を挙げております。通常国会ではこの部分に取り組んでいきたいと考えています。 https://twitcasting.tv/osaka_ishin/movie/651839429
	金融	3	デジタル通貨発行、ベーシックインカム、日銀の証券市場介入	ご意見として承りました。 ・給付付き税額控除あるいはベーシックインカムの導入について党内で議論を行っております。 ・中央デジタル通貨の研究開発を進める方向性で党内議論を行なっています。
	税制			
	マスコミ	5	メディアの左派感、NHK割増法案、スクランブル化、テレビは煽るだけ	ご意見として承りました。 ・さる参議院選マニフェストではNHKについて公共性の高い分野を無料化し、有料分野はスクランブル化及び有料配信アプリを導入することを訴えております。加えて2020年3/19衆議院総務委員会NHK予算に関する質疑で足立康史議員が「放送と通信が融合する時代の公共メディアとしてのNHKの姿が見えない」こと、公共性の高い分野以外を民営化すべきではと質問しております。
	放送・通信	1	通信大手本体での利用料引き下げを	ご意見として承りました。
	エネルギー	1	小水力発電	ご意見として承りました。 ・さる参議院選マニフェストでは「脱炭素社会の推進」を訴えております。また地方分権を推し進める我が党としては自然エネルギー産業も地方経済活性化につながると考えて、議論を進めております。
	観光			
	環境・農業	10	農業法人における外国資本の規制、米のカドミウム基準、（鳥インフルエンザ発生時の）病にかかった鶏の養鶏場での殺処分、レジ袋有料化、種苗法改悪を止めて、種苗法では海外流出防止できない&農業者の円滑入手	ご意見として承りました。 ・まずアニマルウェルフェアに関しては11/11衆議院農林水産委員会で串田誠一衆議院議員が「東京五輪にあたり、海外選手がケージフリーの卵、ストール飼育でない豚肉を求めていること」について質疑をしておりますし、国際獣疫事務局（OIE）の勧告を受け入れる方向で党内議論を行っております。その上で、鳥インフルエンザ発生時の殺処分についてご意見を賜っていますが、鳥インフルエンザは渡り鳥からも伝播するため予防が難しく、OIE 陸上動物衛生規約でも制御手段としての殺処分が認められており、やむをえないと考えます。 https://www.niid.go.jp/niid/ja/niid/ja/diseases/a/flua-h7n9/2273-idsc/3440-oie-qa.html ・レジ袋有料化の件、本来の目的である温暖化の要因とされるプラスチックごみ削減に向け、処理技術の現状や科学的エビデンスに基づいた対策を進めるべく党内議論を行なっています。 ・種苗法による海外流出防止については、そもそも育成者権の強化を図る法律を制定しなければ海外流出防止の抑制力が全く働きません。それを危惧し賛成いたしました。また維新はじめ5派共同で種苗が安定供給されるよう施策を講じることを求める附帯決議の動議を出しました。
	温暖化	1	温暖化主原因	ご意見として承りました。
	交通・住宅	2	高速道路補強の手抜き工事、大規模地下居住区建設	ご意見として承りました。
	RCEP	2	RCEP批判	ご意見として承りました。 RCEPについては11/12の衆議院本会議で浦野靖人衆議院議員、11/27参議院本会議で浅田均参議院議員が質問をしております。RCEPにより成長著しいアジア地域に、人口、GDPともに世界の3割を占める巨大な自由貿易圏が築かれるうえ、日本がその基盤を強化できた意義は大きいと考えますが、同時にインドが対中貿易赤字の増大を理由に離脱したことで、域内での中国の影響力が突出する懸念があることは否めません。政府に対しインドをどのようにRCEPへの参加を促すか等の質問を行なっております。
	その他	2	ゲームソフトの安価販売、ゲーム賞発表時の各社の対応	ご意見として承りました。 ・価格戦略やゲーム賞発表時の対応は各社の戦略であり、そこに政治が意見することは我が党が見直したい「政府の過剰な関与」につながると考えます。むしろ各社にユーザー意見として、ユーザーからご提案なされる筋合いのものと考えます。

政策目安箱ご意見（2020年12月前半分）

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
社会 (37)	社会保障	6	ベーシックインカム、障害者総合支援法の問題点、国民年金の未収分一括収納、医療保険の75歳以上2割窓口負担増、医療保険の適用のあり方、地方創生と三世帯同居でひとり親の貧困問題や孤食の防止を	ご意見として承りました。 ・チャレンジのためのセーフティネット構築に向け、給付付き税額控除やベーシックインカムを基軸とした再分配の最適化・統合化について党内議論を進めております。 ・医療費の自己負担割合は年齢で負担割合に差を設けず、所得に応じて負担割合に差をつける方向で党内議論を行なっています。 ・地方の活性化や雇用創出という観点から、我が党は基本方針に地方分権、国からの上意下達ではなく、地域や個人の創意工夫による社会全体の活性化を図ることを掲げております。
	医療	2	アトピー用新薬の薬価引き下げを、高度医療機関で働ける介護福祉士養成と専門性向上を	ご意見として承りました。 ・介護福祉士のキャリアパス、社会的地位向上等について東徹参議院議員が6/4の参議院厚労委員会で質疑を行なっております。
	労働	2	中小企業に退職金制度未加入の使い捨て企業が多い&労働者の待遇格差や賃金格差、公務員を雇用保険加入させることで持続性を高め民間と政府間の行き来の活発化に	ご意見として承りました。 ・さる参議院選マニフェストでは正規・不正規を問わない同一労働同一賃金の実現・待遇改善を訴えております。
	外国人	1	イスラム教土葬問題	ご意見として承りました。
	少子化	4	児童手当特別給付金の廃止問題、少子化対策は的外れ	ご意見として承りました。党内議論を深めて参ります。さる参議院選マニフェストでは、こどもの数が多いほど税負担が軽減される「N分N乗方式」の導入を掲げております。
	動物愛護	1	犬猫肉の食用禁じる国際条約制定を	ご意見として承りました。
	教育	1	はやぶさやカミオカンデの開発資金をコロナ撲滅に	ご意見として承りました。
	法務	6	生殖補助医療法、三権癒着、選択的夫婦別姓、刑法の外患罪に日本の資産を外国人に譲り渡すことの禁止条文を	ご意見として承りました。 ・生殖補助医療法に関しては、生殖補助医療で生まれた子供が法律上不安定な立場に置かれる状態を解消され、親子関係が明確になり安定することの第一歩とし賛成するものです。附帯決議をつけており、その中で今後二年の検討課題をあげ、今後も議論が必要と考えております。 ・「選択的夫婦別姓」についてはさる参議院選マニフェストで「同一戸籍・同一氏の原則を維持しながら旧姓仕様にも一般的な効力を認めることを謳っております。 ・刑法上ではありませんが、国家安全保障上重要な土地や水源地の取引について、11/27参議院に「安全保障上重要な土地取引の規制法案」「水源の保全等に係る森林の土地取引の規制法案」を提出しております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/444c76a9fb0be6b97a92adf5f5df31a7a48939d9.pdf https://o-ishin.jp/news/2020/images/48f536508a8d2efb5ca3d2e30f29f5eaf7b91467.pdf また杉本和巳衆議院議員が11/13衆議院安全保障委員会で質問をしております。
	人権	1	ナイキCMの表現	ご意見として承りました
	その他	5	女性に対し睡眠薬使う犯罪、コロナ禍で東京五輪開催は無理、サッカーACLの不可解な判定に対しFIFA・AFC・スポーツ仲裁裁判所に抗議を、youtubeに蔓延する言論弾圧	ご意見として承りました。 ・コロナ禍における五輪開催可否の判断基準について11/20参議院本会議で梅村聡参議院議員が菅総理に質疑を行なっております。 ・サッカーACL（アジアチャンピオンズリーグ）の判定についてですが、JFA（日本サッカー協会）規則第4条で「本協会は、政治的及び宗教的に中立な立場でなければならない」と謳っており、政党が意見するものではないと考えます。応援していらっしゃるチーム・選手のますますのご活躍とフェアプレーがリスペクトされることを祈念しております。 https://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br12.pdf https://www.jfa.jp/respect/declaration/
	防衛	2	海保増強、緑を増やせば戦争はなくなる	ご意見として承りました。さる参議院選マニフェストで「現実的な外交と安全保障政策を展開する」ことを謳っております。
	米国			

政策目安箱ご意見（2020年12月前半分）

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
外交 (20)	韓国	5	韓流コンテンツ規制、韓国の工作力、TPP入り反対、仲良くしないと	ご意見として承りました。
	北朝鮮	1	北朝鮮が脅威になるタイミング	ご意見として承りました。
	中国	11	外相来日外交への失望、北海道1000万人戦略、中国系資本の土地買収、人権弾圧に対する対応、バイデン政権の対中国、尖閣問題	ご意見として承りました。 <ul style="list-style-type: none"> ・国家安全保障上重要な土地や水源地の取引について、11/27参議院に「安全保障上重要な土地取引の規制法案」「水源の保全等に係る森林の土地取引の規制法案」を提出しております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/444c76a9fb0be6b97a92adf5f5df31a7a48939d9.pdf https://o-ishin.jp/news/2020/images/48f536508a8d2efb5ca3d2e30f29f5eaf7b91467.pdf また杉本和巳衆議院議員が11/13衆議院安全保障委員会で質問をしております。 ・尖閣問題については浦野靖人衆議院議員が11/4衆議院予算委員会で菅総理に、また11/13衆議院外務委員会で質疑をおこなっております。
	ロシア	1	北方領土返還ではなく損害賠償を	ご意見として承りました。
	その他			
皇室	皇室	4	皇女制度、眞子様、天皇制廃止	ご意見として承りました。皇室制度については古来例外なく男系継承が為されており、「安定的な皇位継承」が行われるよう、また国民的理解が為されるよう、丁寧な議論を行なって参ります。
	憲法改正	4	憲法審査会、世論調査、国民投票法の集中審議、一院制・合区と地方意見排除・憲法裁判所設置・9条	ご意見として承りました。 <ul style="list-style-type: none"> ・国民投票法案の集中審議については、11/26衆議院憲法審査会で馬場幹事長が「審議が尽くされていないなら閉会中審査しましょう」と申し上げております。 ・我が党の基本方針では将来的に一院制（衆参統合）を謳っておりますが、まずは参議院と衆議院の差別化を図ることが必要と考えており、参議院の議員選出のあり方を見直す方向で党内議論を深めております。2018年7月には参議院に「参議院選挙制度改革法案」を提出しました。これは参議院の定数削減の上、全国を11ブロックに分け選出するものでした。また、さる参議院選マニフェストには自治体首長と参議院議員の兼職禁止規定の廃止を掲げました。我が党は地方から生まれた政党であり、党の基本方針に「地方課題については地方自治体が国家の意思決定に関与できる新しい仕組みを創設する。」「国からの上意下達ではなく、地域や個人の創意工夫による社会全体の活性化を図る」を掲げております。 https://o-ishin.jp/news/bill/pdf/111_1.pdf https://o-ishin.jp/about/outline/ <ul style="list-style-type: none"> ・我が党の憲法改正原案の中で憲法裁判所の設置を謳っております。現行では、法令や処分その他の行為が「統治行為」として憲法に適合するかしないかの審査の対象から除外されてしまう為、憲法適合性の最終判断を行う憲法裁判所の設置が必要と考えています。 https://o-ishin.jp/news/2017/images/90da581ba24723f77027257436ab13c1cec1a1ed.pdf <ul style="list-style-type: none"> ・第9条に関しては、平和主義と戦争放棄は堅持しつつ、正面から議論を行なっていきます。
	公務員改革	1	ボーナス削減額、	ご意見として承りました。 <ul style="list-style-type: none"> ・国会議員に関して11/27に議員期末手当削減法案を参議院に提出し、当分の間、3割削減を求めています。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/506160be42c4dcf192be81ffa931d072eb0c5198.pdf
選挙	1	政治活動中のコロナ対策	ご意見として承りました。	
機構 (34)				

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
	地方行政	21	総合区、解党、休校措置を、都構想の反省、住民投票批判、看護師不足、医療崩壊、削減した報酬を万博の建設費に、万博にかかる費用を失業・倒産の対応に回して、大阪都市圏の人材資質向上を目標にリカレント教育を、駐車料金徴収、少人数学級、医学生ボランティアの通訳	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/21、大阪維新の会吉村新代表（日本維新の会副代表）が「『ワン大阪』と副首都大阪の実現を大きな理念とし、大阪に尽くす」旨、記者会見で申し上げております。 https://twitcasting.tv/oneosaka/movie/652377906 ・新型コロナウイルスの重症患者向けの臨時施設「大阪コロナ重症センター」についてはかねてより大阪急性期・総合医療センターの敷地内に準備をしておりました。また国会議員団は国に対し5/13付「新型コロナウイルス対策に関する提言（第5弾）」で正確な感染状況を踏まえた医療体制の整備を、12/2付「新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）」では医療機関支援を訴えてきました。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/800be92208d2b3606175a6a1310c0b5258c7602d.pdf https://o-ishin.jp/news/2020/images/teigen6.pdf ・少人数学級については、我が党が与党である大阪市においては小学校2年生まで35人学級を推し進めておりますが、国が35人学級を推し進める方針である旨、報道が為されております。大阪市長を務める松井代表が12/17記者会見で「少人数学級というのは、国に対してこれまでも要望してきた。現状大阪市では約87%のクラスが35人以下で運営をされている。大きな方向性が示されたことを歓迎。ただ35人ということになると運営費のプラス要素が出てくるのでそれについてはしっかりと地方交付税で措置していただきたいと思っている。」旨、述べております。
	機構その他	3	必要な規制と不合理な規制の峻別、特別区制度の改良、官公庁FAX番号を公開せよ	ご意見として承りました
党関連 (17)	党全般	12	自民の代わりにの準備を、コロナ対策発信、他党と闘う姿勢、与党との会合に顔を出さず、地方議員の政務活動費のネット公開を、ネット戦略・広報、橋下待望論、選挙に絡むことを優先しない改革を	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与党との会合とは自公維国対委員長会談出席のことを指していらっしゃるかと考えますが、与野党国対委員長会談にも出席しております。国対委員長会談も交渉・情報収集の場の一つと考えますし、特に今回は新型コロナ対策の閉会中審議の申し入れであることをご理解ください。 https://o-ishin.jp/news/2020/12/03/10238.html ・各地の地方議員も政務活動費の公開を行なっております。
	候補者擁立関連	3	候補者擁立	ご意見として承りました
	身を切る改革	2	国会議員数・歳費の削減を、維新議員の歳費カットのアピールを	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会議員に関して11/27に議員期末手当削減法案を参議院に提出し、当分の間、3割削減を求めています。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/506160be42c4dcf192be81ffa931d072eb0c5198.pdf ・9/10には削減した議員歳費から済生会本部に新型コロナウイルス感染症対策費として1500万円を寄付いたしました。 https://o-ishin.jp/news/2020/09/11/10064.html
			<p>コロナ対策意見、高齢者を守るために若者が犠牲になっていいのか、シャットダウンの方が経済回せる、商業施設入り口での消毒徹底、二番底、雇用対策、知事会や医師会間の連携などを強めて病棟の融通体制を構築を、厳冬期1、2月には経済刺激策を一時中断し数兆円を休業補償と医療体制充実に、病床融通体制、フェミニズムの視点から国会閉会中もコロナ対策や支援を必要としているすべての人への対策を具体的に進めて</p>	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策の政策については、本年2/3より5弾にわたり提言を政府に提出してきました。また12/2に1、ピークアウト要因等の分析検証、2、都道府県知事の権限強化と財源確保、3、都道府県と国との役割分担の再構築、4、医療機関・医療関係者等への支援、5、水際対策、入国管理の強化の5分野を盛り込んだ「新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）」を提出し、精力的な検討と連携、迅速な対応を要請しております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/teigen6.pdf ・高齢者対応については5/13に政府へ提出した「新型コロナウイルス対策に関する提言（第5弾）」の中で高齢者及び基礎疾患保有者の行動制限とケア体制強化を訴えております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/800be92208d2b3606175a6a1310c0b5258c7602d.pdf ・経済活動が著しく低下していることから11/27付で参議院に「消費税減税特例プログラム法案」を提出しております。これは政策目安箱はじめ皆様からのご意見が後押しとなり提出したもので、2年間を目途として消費税を一律5%とし、特例期間終了後も経過的に8%とするものです。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/a6b860a56b00ee1e88fae3b43178f526db614135a.pdf

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
コロナ関連 (49)	コロナ全般	15	若い人へのコロナ予防の呼びかけと悩み、夜間外出禁止・ロックダウン可能に	<p>・病棟の融通体制の構築については「新型コロナウイルス対策に関する提言（第4弾）」で専門病院の増設、「新型コロナウイルス対策に関する提言（第5弾）」で首都圏と関西圏に国立の新型コロナICUセンターを整備、「新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）」で設備整備等に必要な費用の補助を行い、コロナ感染患者を受け入れられる医療機関数を増やす等の医療体制整備を申し入れております。また現在の医療計画に定められている五疾病五事業に六事業目として感染症対策を加え、あるべき患者の受け入れ態勢の構築をも申し入れております。また道州制の理念から、隣接都道府県では情報や医療資源の共有化を図るなど相互補助できる体制構築を目指し質疑・提言などにつなげていきます。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/7b072aea6b6a44e369ad117d5695b135f3c9d1b4.pdf</p> <p>・新型コロナ対策の閉会中審議については、12/2遠藤敬国対委員長が特別委員会を設置し審議するよう自公維国対委員長会談で申し入れております。12/3の与野党国対委員長会談でも閉会中審査を申し入れております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/cdf4781aa35881322a02de126c1c306f4efc2bdb.pdf https://o-ishin.jp/news/2020/12/03/10238.html</p> <p>また、すべての人への支援については、10/30参議院本会議代表質問で片山虎之助共同代表が「必要なお金が届かない。スピード感を持ちながら適正な執行を」と質疑を行っております。</p> <p>・若い方から『若い人たちの中に「コロナなんてただの風邪」という声がある。大切な人達が苦しむ姿、苦しむ姿、悲しむ姿を見たくないで予防の実行やインスタで呼び掛けをしているが、不愉快に思う人もいるだろう。どうしたらいいのだろう』と政策以外のご質問を頂きました。気にして精神的に病んで元も子もありません。無理のないところでご自身だけでもできる範囲の感染予防をなさってください。 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html</p>
	感染症法上の扱い	1	5類感染症に位置づけ直して	<p>新型コロナの感染症法上の見直しについては、我が党がかねてより訴えております。直近では11/4衆議院予算委員会で浦野靖人衆議院議員が田村厚労大臣に、11/10の衆議院本会議で青山雅幸衆議院議員が菅総理に、12/2の参議院厚労委員会で梅村聡参議院議員が田村厚労大臣に対し質疑をしております。</p>
	PCR検査等・保健所	4	PCR検査の増加を、PCR検査に保健所不在しないように、簡易PCR検査の問題	<p>ご意見として承りました。</p> <p>・検査体制、発熱患者の対応体制について11/6参議院予算委員会で浅田均参議院議員が西村大臣、田村厚労大臣に対しそれぞれ質疑をおこなっております。</p> <p>・11/11の衆議院厚労委員会では青山雅幸衆議院議員が発熱患者の受診について質疑し、政府参考人から「9/4厚労省事務連絡でかかりつけ医等の身近な医療機関に直接電話相談し、地域の診療・検査医療機関を受診する仕組み」に変更した旨、説明をいただいております。</p>
	個人への支援	2	女性餓死発生、シングルマザー、学生、留学生への支援を	<p>ご意見として承りました。10/30参議院本会議代表質問で片山虎之助共同代表が「必要なお金が届かない。スピード感を持ちながら適正な執行を」と質疑を行っております。個人・法人への支援に関し党内議論を深めて参ります。</p>
	事業者支援	2	飲食店の営業自粛・利用方法の徹底指示、夜の店はどうなってもいいのか	<p>ご意見として承りました。10/30参議院本会議代表質問で片山虎之助共同代表が「必要なお金が届かない。スピード感を持ちながら適正な執行を」と質疑を行っております。個人・法人への支援に関し党内議論を深めて参ります。また12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中で菅総理宛に緊急事態宣言が発出されていない段階と発出された段階に分けて、都道府県知事の権限と財源確保、協力要請に応じた事業者等への財政上の支援措置を講ずるよう申し入れております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf</p>
	Go To ○○	6	GoToトラベルが感染爆発の主原因ではない、既に宿泊予約分まで対象除外は無茶苦茶、Go Toにはマスク徹底等の指導徹底、唐突なGo Toトラベル一時停止は全く納得できない、キャンセル料補助は業者ボロ儲け、GoTo予算をPCR検査数拡充や医療体制の充実に	<p>ご意見として賜りました。</p> <p>・Go To トラベルの適用については、吉村副代表が11/23の民放番組内で地域の状況によって、期間や地域を絞ったGoToトラベル適用の一時除外を申し上げております。</p> <p>・GoToトラベルの変更内容周知徹底について井上英孝衆議院議員が11/27衆議院国土交通委員会で赤羽国交大臣に要望しております。</p> <p>・GOTOキャンペーン全体に関しては、12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中で「第一波ピークアウト要因等の分析検証と公表を行い、GoToキャンペーンの適切な運用に生かすべき」と提言しております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf</p>
治療薬ワクチン	7	カテキン、若年層のワクチン接種でデータ採取を、イベルメクチン、アビガンの承認は	<p>ご意見として承りました。様々な治療候補薬の治験や、治療候補薬の組み合わせ投与の検証を急ぐよう4/27付新型コロナウイルス対策に関する提言（第4弾）で当時の安倍総理宛に申し入れを行っております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/7b072aea6b6a44e369ad117d5695b135f3c9d1b4.pdf</p>	

政策目安箱ご意見（2020年12月前半分）

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
	予算・補正予算			
	隔離	1	早期発見・早期隔離治療に即時保険適用を	ご意見として承りました。
	入国制限緩和	4	ビジネス往来再開したが再度規制強化すべき、変異型のチェック、現在の感染拡大と入国制限に関係性があるのか	ご意見として承りました。 ・水際対策、入国管理の強化については12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中で菅総理宛に、1）検疫・検査体制の強化と検査機器の整備 2）革新的な検査方法の導入 3）ICT化による抜本的な効率化 4）陽性者への対応体制の大幅拡充という4つの課題に迅速な対応を行うことを要望しております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf
	特措法			
	緊急事態宣言	1	緊急事態宣言	ご意見として承りました。
	医療従事者	6	医療従事者への手当てを、医療従事者への手当ての財源（年金、健康保険料上限撤廃）	ご意見として承りました。 ・医療機関・医療関係者への支援はかねてより訴えておりますが、12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中でも菅総理宛に訴えております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf
その他 (16)	政府与野党	16	自民批判、菅内閣批判、二階派批判、野党批判、茂木外相批判、自民日韓議連不要、国民民主にしゃんた氏問題	ご意見として承りました。
	学会会議			
合計		201		
総計		9097		(2019.1.22～)